

第23回市民との意見交換会の市民意見の整理及び検討結果

分科会名：政策討論会第4分科会（建設都市計画に関すること）

<議会として課題とすべき内容>

① いっ水・河川対策について

市が管理する河川・水路だけではなく、市民生活に隣接する箇所の安全・安心が求められている。特に、水害の防止と水害への不安払拭のための目に見える対策が必要と考えられる。

【主な意見】

- ・河川内に木が繁茂しており、原川の整地をお願いしたい。（湊地区）
- ・排水路が溢れており、稲わらが流され、わらの処分に苦慮する。（湊地区）
- ・大工川では大木が生い茂り放置されているため、県の事業だとしても市も目配りをしてほしい。（河東地区）

② 側溝、道路の整備について

市民が居住する地域や自宅前の道路・側溝の整備を望む声は多い。整備箇所や補修箇所を早期発見するための仕組みづくりや市民要望に応えるために、長期的な視点に立った計画的な予算の確保を図る必要がある。

また、高齢化が進む現状における道路・側溝等の社会インフラの維持・修繕について、市民が分かりやすく納得できる施策の展開と情報開示が求められている。

【主な意見】

- ・側溝に泥が堆積しているが、地域で対処できない。（神指地区）
- ・会津大学から一箕町下柳原を抜け、県道69号に至る道路整備を実施すべき。（河東地区）
- ・会津中央病院と会津大学の間の道路の開通予定はどうなっているのか。（一箕地区）
- ・城前地区の道路は観光地なのに汚い。（鶴城地区）
- ・決算審査の中で触れられている道路整備における市民要望の消化率が低いのはなぜか。（神指地区）

<市民意見の傾向>

(1)地区別テーマによる市民意見

- ・一箕地区ではテーマを「地域における暮らしに関連する諸問題」とした。
- ・鶴城地区ではテーマを「県立病院跡地の利活用と城前団地整備の進捗」とした。
- ・行仁地区ではテーマを「コミュニティセンターを中心とした地域づくりと除排雪のあり方」とした。
- ・日新地区ではテーマを「日新地区の未解決課題と新たな課題発見」とした。
- ・城西地区ではテーマを「高齢化に対応するまちづくり（公共交通網の充実、市営住宅の環境整備）」とした。
- ・城北地区ではテーマを「駅前のにぎわいづくり」とした。

<市民意見の傾向>

(2)地区別テーマ以外での市民意見

・道路の整備に関する事	17件
・側溝の整備に関する事	6件
・いっ水や河川に関する事	4件
・その他	11件
合計	38件